



ひまわり

～Smile like Sunflowers～

令和7年11月4日
氷見市立北部中学校
教育相談部

合唱コンクールを終えて

秋らしい青空が広がる中、先日、合唱コンクールが芸術文化館で行われました。各クラスで練習の時に、ぶつかり合った日があったかもしれません。しかし、結果に関係なく、自分や仲間を信じてやりきった……。そう思えるときに一步前進し、成長につながるような気がします。

終わってみれば、どのクラスもホールに響き渡る素敵な合唱でした。指揮者や伴奏者と共に、クラスの心が一つになった瞬間、観客の皆さんの心を動かしたことは間違いありません。

大きな行事も一つずつ終わっていきます。生徒の皆さんには、乗り越えた経験を自信に変え、清く正しく美しく、そして強くしなやかな心の自分をつくりあげてほしいと感じます。

「いのちの授業」へのご協力ありがとうございました

10月3日（金）にスクールカウンセラーの二上先生を講師として「いのちの授業」を実施しました。事前にたくさんの保護者の皆様からメッセージをいただき、講演の中でもいくつか紹介させていただきました。温かいメッセージ、考えさせられるメッセージ等、貴重な内容ばかりでした。

そこで、より多くの生徒や教職員とも共有したいと思い、各学年の廊下に生徒の感想と併せ保護者の皆様からのメッセージを掲示したり、お昼の放送で紹介させていただいたりしました（名前は伏せてあります）。本当にご協力ありがとうございました。以下は講演会後に遭遇したエピソードです。

「いのちの授業」から3週間ほど経った頃、掃除の時間に廊下から生徒のやりとりが聞こえてきました。真相は定かではありませんが、ある生徒がどうやら周囲の生徒に向かって、言うてはならないことを口走ったようです。それを耳にした生徒が「いのちの授業、ちゃんと聞いたんかよ！」と注意していたのです。

これを、「いのち」をテーマにして深く考える機会を設けた成果のようにも感じ、心から嬉しく思いました。このように一人一人の意識が高まり、自分や周囲の人々、家族、命ある動植物すべてを尊重し、大切に想う温かい気持ちが広がれば、平和で安心して過ごせる社会になるのだと感じました。

*メッセージの一部を裏面に記載しますので、どうぞご覧ください。

◆相談員【SC/SSW等】の11月の勤務予定◆

二上先生 【スクールカウンセラー】	櫻井先生 【SSW/いじめ対策SW】	加納先生 【氷見市SSW】
13日(木) 12:40-16:40	6日(木) 14:30-16:30	18日(火) 13:30-16:30
20日(木) 12:40-16:40	11日(火) 12:30-16:30	21日(金) 9:30-11:30
27日(木) 12:40-16:40	13日(木) 14:30-16:30	25日(火) 13:30-16:30
	18日(火) 12:30-16:30	28日(金) 9:30-11:30
	27日(木) 14:30-16:30	





「いのちの授業」メッセージカードの紹介



◆保護者の皆様から◆

先日まで「あんぱん」という連ドラが放送されていました。「あんぱんまん」の作者が「何のために生まれて、何をして生きるのか」という言葉によって、人生の役割として人々のために「あんぱんまん」を生み出すお話でした。小さい頃、主題歌としてよく聴いたフレーズでしたが、今になって深く考えさせられました。

人の宿命（生まれた場所、国、身体など）は様々です。だから人と比較することなく、自分を信じ自分らしくあることで、いのちを大切にすることが出来ると思います。ぜひこの世に生まれた限りあるいのち、人生を有り難く感じて「何のために生まれて、何をして生きるのか」と自身に問いかけながら自分らしく進んでいってほしいと思います。

あなたの「いのち」がお父さんやお母さんだけでなく、おじいちゃんおばあちゃん、たくさんの人に感動や勇気を与えてくれていること、忘れないでね。

親は子どもがとても大切な存在で、子どもも親のことを思ってくれていると思っています。だから絆も強く何でも言い合える仲でいられるのかなと思います。自分の命を大切にしてお親にも他の人にも優しく生きてほしいと思います。

妊娠中、東日本大震災が起きた時期だったので、生まれてくる「いのち」の大切さをより感じていました。ニュースで家族に会えない人たちも多いと言っていて、生まれてくる子には、人とのつながりを大事にしてほしいなと思いました。

お母さんは、あなたを授かるまで、3年間待ちました。命を授かるということは、本当に奇跡だと思いました。そして生まれてきて、今現在生きていることも奇跡だと思っています。

あなたが元気に生きていることに本当に感謝しています。

相田みつをさんの「花を支える枝 枝を支える幹 幹を支える根 根は見えねんだなあ」という詩があります。見えているところはもちろん大事だけど、見えていないところはもっと大事！それをしっかりと見て取れる人間に育ってほしいです。

自分の判断と意思で行動できる強い子になってくださいね。そしたらすべてのいのちを尊重し、大切にできると思います。

◆生徒の感想から◆

- ・二上先生の授業で、腰塚先生の話が印象に残っています。上半身も下半身も動かなくなっても諦めず、生徒からもらった言葉でリハビリを頑張って動けるようになったことがすごいなと思いました。これからも一つしかない命を大切に生きていきたいです。
- ・今回の授業を通して自分の生き方について考えることができました。自分がどんな生き方をしたいかを考えたり、楽しく過ごす方法を考えたりすることができたと思います。家族からのメッセージを聞いて、家族が思っていることや大切なことなども知ることができました。
- ・普段、いのちの大切さを考えていなかったのが、考える機会ができてよかったと思います。また、親への感謝の気持ちを伝えていこうと思いました。
- ・言葉でも攻撃ができてしまい、自殺してしまう人がいることを学びました。いのちはたった一つしかないもので、とても重く、大切なものだと感じました。